

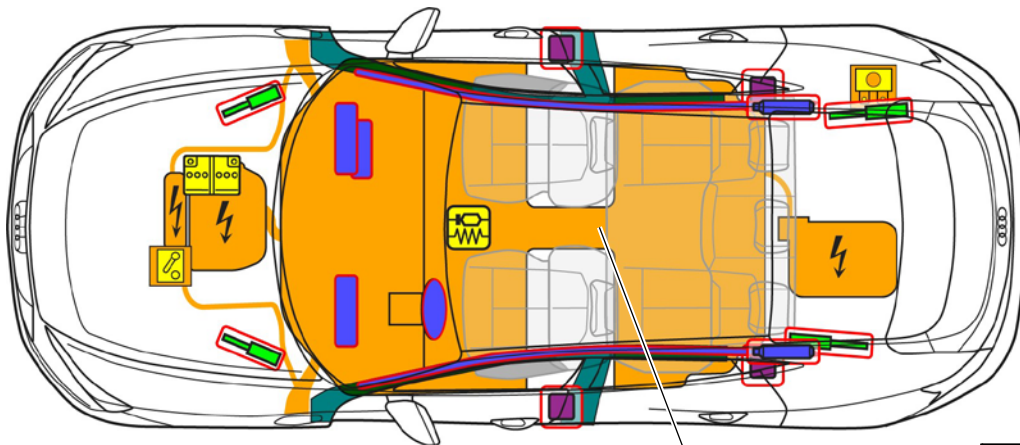


Audi e-tron GT / RS e-tron GT



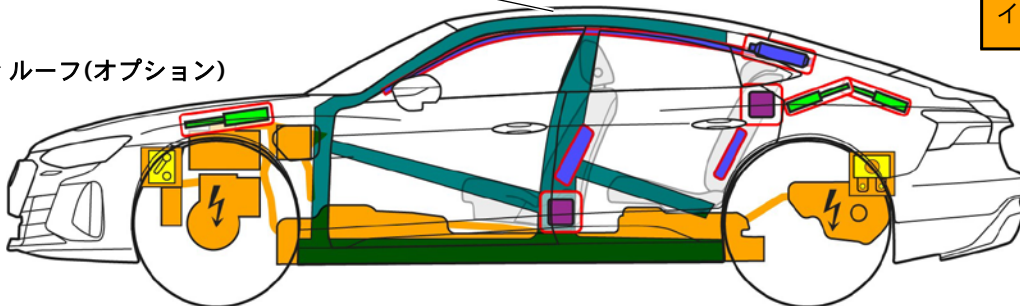
5 ドア車(2021 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある。



C

カーボンルーフ(オプション)



800V リチウムイオン

注：図は、最大限の装備を示す。

	エアバッグ		स्टアードガスインフレーター		シートベルトプリテンショナー		SRS コントロールユニット		アクティブ歩行者プロテクションシステム
	オートマチックロールオーバープロテクションシステム		ガスストラット/プレテンションスプリング		ボディ補強		特に注意が必要な箇所		
	低電圧バッテリー		低電圧コンデンサー		燃料タンク		ガスタンク		セーフティバルブ
	高電圧バッテリー		高電圧ケーブル		高電圧システム遮断ポイント		ヒューズホルダー、高電圧システム遮断ポイント		高電圧コンデンサー
	高電圧システム遮断ポイント(低電圧箇所)		ヒューズホルダー、高電圧システム遮断ポイント(低電圧箇所)		高電圧部品		カーボン構造		



Audi e-tron GT / RS e-tron GT

5 ドア車(2021 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある。

1. 車両の識別



エレクトロ モーターは作動音がほとんどしません。エレクトロ ドライブが"オフ"または"走行可能状態"のどちらになっているかは、ダッシュ パネル インサート(パワー メーター)左側のインジケーターで確認することができます。

エンブレム

エンブレム(後部)の選択解除または取外しは可能です。

充電ソケット(車両の両側)



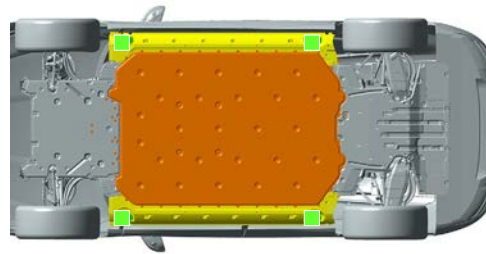
2. 車両の固定化/安定化/リフトポイント

車両を固定する

パーキング ボタン"P"を押します。



リフティング ポイント

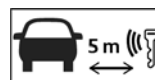


適切なリフティング ポイント 高電圧バッテリー

イグニッション スイッチをオフにする(パワー メーターは"オフ"を表示する)



ブレーキ ペダルを踏み込まずにスタート/ストップ ボタンを押します。



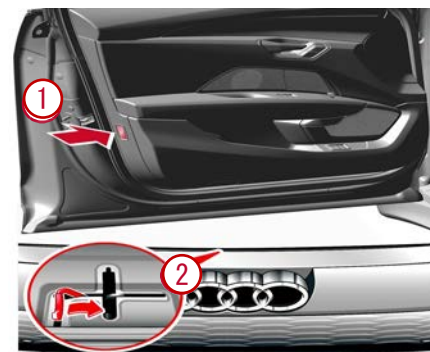
3. 直接的な危険の回避/安全規則

高電圧システムを遮断する



オプション 1：(エンジン ルーム内の遮断ポイント)

ドアの端面にあるボタンを押します。
ボンネットのロックを解除します。



カバーを取り外します。
遮断ポイントのロックを解除します。



⑤

赤色のタブを引き出します。



⑥

黒色のコネクターを引き出します。





Audi e-tron GT / RS e-tron GT

5 ドア車(2021 年モデル以降)

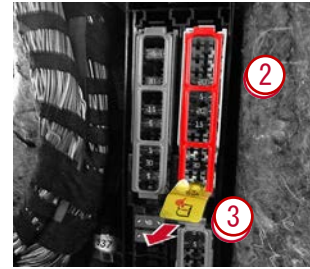
注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある。



オプション 2：(ラゲージルーム内のヒューズ)
サイドパネルトリムを開きます。



ヒューズを引き出します。



高電圧部品または高電圧バッテリーを決して触ったり、切断したり、開放したりしないようにして下さい。必ず適切な保護具を着用して下さい。

エアバッグが作動する事故が発生すると、高電圧システムは自動的に遮断されます。高電圧システムは、遮断されてから約 20 秒後に、電源が切断された状態になります。

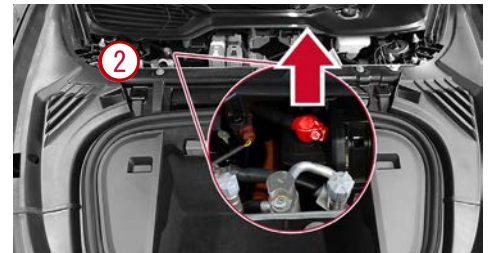
12V バッテリーの接続を外す



カバーを取り外します。



マイナスターミナルを外します。



充電ステーションから分離する(エマージェンシー リリース)

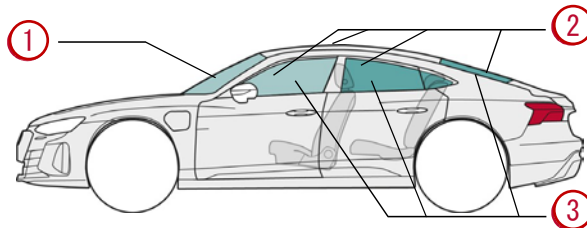
ドアを開きます。

ノブを引きます。

充電コネクタを外します。



4. 乗員へのアクセス



ガラスのタイプ：

- ① 複合材安全ガラス
- ② 単板安全ガラス
- ③ サイド/リア ウィンドウ、複合材安全ガラス(オプション)

5. 蓄積エネルギー/液体/気体/固体



800V



Audi e-tron GT / RS e-tron GT

5 ドア車(2021 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある。



12V リン酸鉄リチウム
イオンバッテリー



バッテリークーリングシステムからクーラントが流出したり、リチウムイオンバッテリーが損傷したりすると、リチウムイオンバッテリー内で熱反応が起こる危険性があります。リチウムイオンバッテリーの温度をモニタリングして下さい。



6. 車両火災



リチウムイオンバッテリーには自然発火する危険性があります。リチウムイオンバッテリーを損傷させたり適切に使用しなかったりすると、後に発火する危険性もあります。さらに、鎮火後に再度発火する危険性もあります。必ず適切な保護具を着用して下さい。



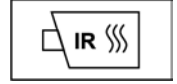
7. 車両の水没

車両を水から引き上げた後、高電圧システムを遮断し(3 項を参照)、車両から水を排出して下さい。必ず適切な保護具を着用して下さい。

8. 牽引/輸送/保管



リチウムイオンバッテリーには自然発火する危険性や鎮火後に再度発火する危険性があります。



車両が事故に巻き込まれた場合、または高電圧バッテリーが損傷したり不安定になったりした場合：高電圧システムを遮断して下さい(3 項を参照)。建物や他の車両との間に安全な距離(5m 以上、隔離エリア)を確保して駐車して下さい。



事故に巻き込まれた車両の駆動輪を接地させて牽引しないようにして下さい。



9. 重要な追加情報

10. ピクトグラムの説明



可燃性



爆発性



腐食性、
皮膚刺激性



健康有害性



環境有害性



EV



高電圧警告



一般警告



大量の水を
使用しての消火

LI ION

リチウムイオン
バッテリー



危険電圧



ボンネットの
ロック解除



ラゲージルーム
のロック解除



赤外線サーモグラ
フィーカメラの
使用



スマートキーの
作動範囲外への
移動